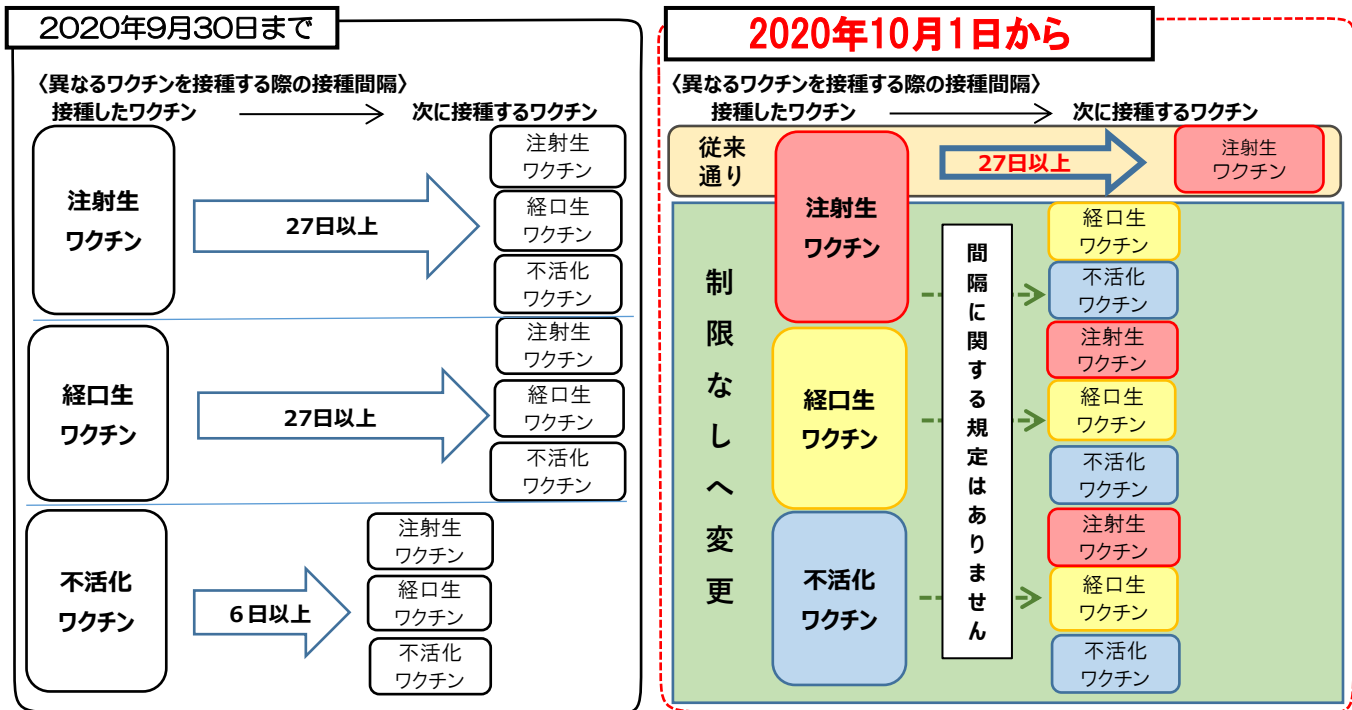


## 改正後の接種間隔のイメージ



### ＜注意＞

- ・接種から数日間は、発熱や接種部位の腫脹などの症状が出ることがあります。規定上接種が可能な期間であっても、必ず、発熱や接種部位の腫脹がないことなど、体調に問題がないことを確認してから、接種してください。
- ・特に医師が認めた場合、同時接種を行うことができます。
- ・同一のワクチンを複数回接種する場合の接種間隔については添付文書等の規定に従ってください。

### ＜各ワクチンの分類＞

- ・注射生ワクチン・・・BCG・MR（麻しん風しん混合）・麻しん・風しん・水痘・おたふくかぜ
- ・経口生ワクチン・・・ロタウイルス
- ・不活化ワクチン・・・Hib・小児用肺炎球菌・B型肝炎・日本脳炎・四種混合（DPT-IPV）  
三種混合（DPT）・二種混合（DT）・不活化ポリオ  
ヒトパピローマウイルス（HPV）・インフルエンザ等